

海洋研究開発機構 研究報告会

JAMSTEC 2018

平成
30
年

4/26 (木)
13:30~17:30

虎ノ門ヒルズフォーラム
5階メインホール
(銀座線 虎ノ門駅1番出口 徒歩約5分)

参加費無料
事前登録制



■第1部 13:50~15:30
平成29年度研究活動報告

今年度の研究活動報告

地球深部で見つかった常識外れな微生物

光のWi-Fiで水中でもSNSができる?~水中可視光無線通信について~

黒潮大蛇行の予測に成功ー海流予測情報の発信ー

熱帯大気の2つの脈動を理解するーYMC集中観測と全球雲解像数値シミュレーションー

人工知能を活用した掘削状態把握および異常検知に向けて

■第2部 16:00~17:25 パネルディスカッション「地球をはかる」

JAMSTEC2018 ウェブページアドレス <http://www.jamstec.go.jp/j/pr/event/jamstec2018/>

お問い合わせ

国立研究開発法人海洋研究開発機構 イノベーション・事業推進部イノベーション推進課
TEL: 046-867-9250 E-mail: jamstec2018@jamstec.go.jp HP アドレス <http://www.jamstec.go.jp>



JAMSTEC2018 4/26(木)

13:30~17:30



PROGRAM プログラム

13:30~13:40 開会挨拶 平 朝彦 理事長

13:40~13:45 来賓挨拶

13:50~15:30 ■第1部 平成29年度の研究活動報告

13:50~14:10 今年度の研究活動報告
研究担当理事

14:10~14:25 地球深部で見つかった常識外れな微生物
鈴木 志野 高知コア研究所 特任主任研究員

14:25~14:40 光のWi-Fiで水中でもSNSができる?~水中可視光無線通信について~
澤 隆雄 海洋工学センター 主任技術研究員

14:40~14:55 黒潮大蛇行の予測に成功ー海流予測情報の発信ー
美山 透 アプリケーションラボ 主任研究員

14:55~15:10 熱帯大気の2つの脈動を理解するーYMC集中観測と全球雲解像数値シミュレーションー
那須野 智江 シームレス環境予測研究分野 分野長代理

15:10~15:25 人工知能を活用した掘削状態把握および異常検知に向けて
井上 朝哉 地球深部探査センター グループリーダー代理

15:30~16:00 休憩・ポスターセッション

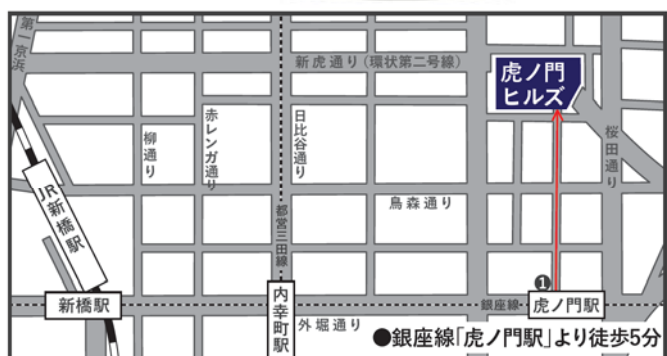
16:00~17:25 ■第2部 パネルディスカッション 「地球をはかる」

パネリスト

- 牛久保 孝行 高知コア研究所 技術研究員
- 野牧 秀隆 生物地球化学研究分野 主任研究員
- 村島 崇 海洋工学センター 次長
- 木村 俊則 地震津波海域観測研究開発センター 技術研究員
- 多田 訓子 地球深部ダイナミクス研究分野 技術研究員
- 小林 秀樹 地球環境観測研究開発センター 主任研究員

モデレータ 関口 通江 国立大学法人電気通信大学
研究戦略統括室 特任助教(URA)

17:25~17:30 閉会挨拶 東 垣 開発担当理事



開催場所

虎ノ門ヒルズフォーラム5階

東京都港区虎ノ門1-23-3 虎ノ門ヒルズ森タワー5階
TEL: 03-6406-6226

アクセス 銀座線「虎ノ門駅」1番出口 徒歩5分

お問い合わせ

国立研究開発法人海洋研究開発機構

イノベーション・事業推進部 イノベーション推進課
TEL: 046-867-9250

E-mail: jamstec2018@jamstec.go.jp

ホームページアドレス <http://www.jamstec.go.jp>